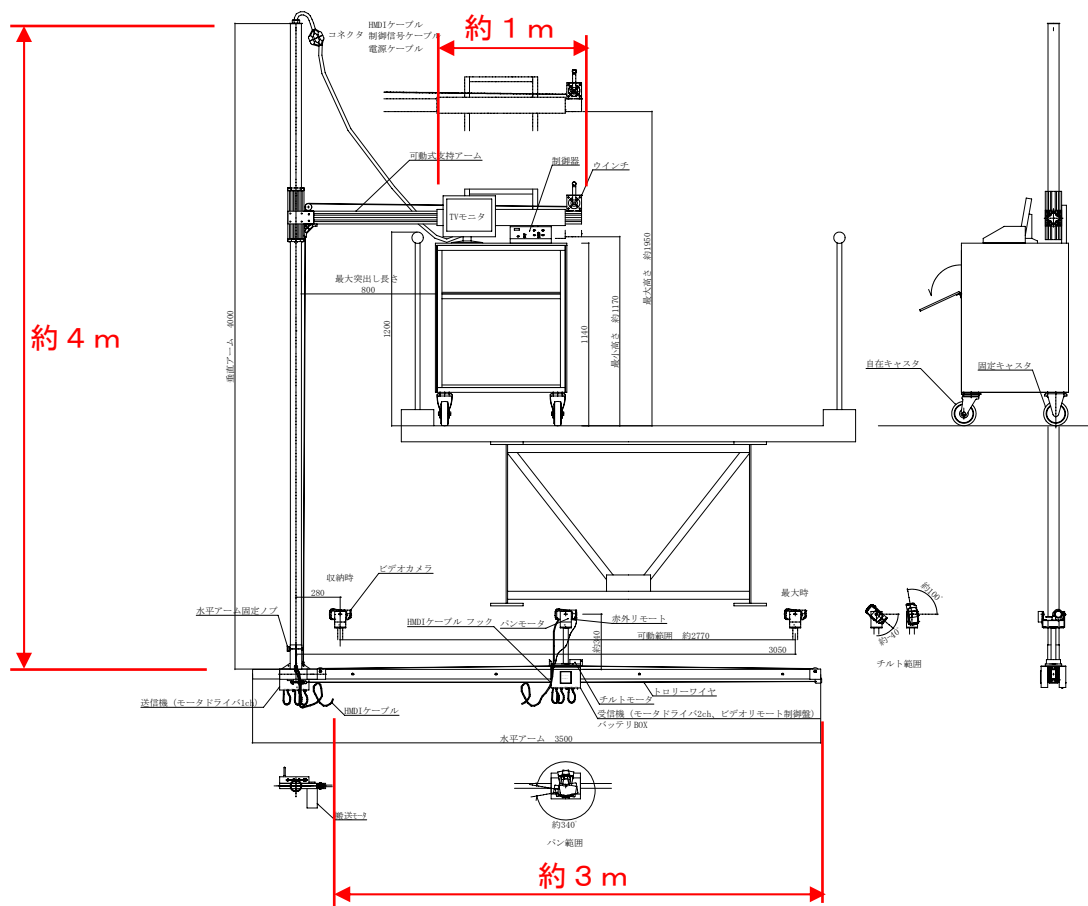


橋梁点検・調査用 桁下型カメラ

| | | | |
|--|--------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 分類コード | (工法(システム) (機器) 材料) | | |
| 関連分類コード | | | |
| 事例集リンク | (有・無) | | |
| 問合せ先 | 会社名 | ㈱橋梁検査センター | T E L 03-3846-8889 |
| | 部署 | 業務計画室 | F A X 03-3846-1773 |
| | 住所 | 〒130-0023 東京都墨田区立川 2-12-5 | |
| | E-mail・URL | E-mail : atsuchi@bic-kyoryo.com | URL : http://bic-kyoryo.com/ |
| 内容 | 対象構造物 | 橋梁・主に幅員の狭い側道歩道橋用 | |
| | 項目 | 橋梁の点検・調査用桁下カメラ | |
| | 使用機器 | | |
| 使用実績 | 国土交通省他、自治体の橋梁点検 | | |
| <p>〔機器の特徴〕</p> <p>本機器は、橋梁上より桁下を点検・調査するカメラで、幅員の狭い橋梁用（側道歩道橋など）として開発された機器です。</p> <p>① ハイビジョンビデオカメラの高精細な画面を TV モニタで確認しながら、手元の制御器からビデオカメラのズームおよびスチール写真撮影が可能です。</p> <p>② 手元の制御器からビデオカメラの搬送（可動範囲 2770 mm）およびパン（上向き 約 100 度、下向き 約 40 度）、チルト（水平アーム先端方向に向かって±170 度）が可能です。</p> <p>③ 台車に取り付けられた可動式支持アームのベース部は約 2 m の高さまで持ち上げることが出来ますので約 1.2 m の高欄をかわして調査が可能です。</p> <p>④ 4 m の垂直アームにより約 2 m の桁高まで橋梁の下面調査が可能です。</p> <p>⑤ 垂直アームおよび水平アームに積層カーボンパイプを使用し軽量化と剛性の優れた構造となっています。</p> | | | |
| <p>〔機器の仕様〕</p> <p>本機器の仕様を次項の概要図に示します。</p> | | | |



カメラ部



モニター部

☆現在無線 (Wi-Fi) 対応機種を製作予定

参考文献(発表論文)

—

特許取得

・有

○無

・出願中

資料作成日

2013年5月